2023年度農業農村工学会 上野賞受賞のお知らせ

このたび、兵庫県土地改良事業団体連合会及び兵庫県ため池保全協議会は、「地域特性に応じた多様かつ総合的なため池管理・活用体制の構築」の業績により兵庫県農地整備課と共同で 2023 年度農業農村工学会 上野賞を受賞したことをお知らせします。

上野賞は、近代農業土木の始祖といわれる故上野英三郎先生（東京帝国大学教授（忠犬ハチ公の飼い主としても有名））の功績を記念して創設され、沢田賞と並ぶ学会の最上位の賞であり、農業農村に関する事業の新しい分野の発展に寄与すると認められる業績をあげた団体に授与される非常に名誉ある賞です。

受賞業績である「地域特性に応じた多様かつ総合的なため池管理・活用体制の構築」に関しては、次のとおり評価されました。

〇全国一のため池数を有する兵庫県として、適正な管理の徹底により農業用水の安定的な供給および災害の未然防止を図るとともに、ため池等が有する多面的機能の発揮の促進に必要な事項について、国に先駆けて県が条例を制定。

〇さらに、ため池の適正管理を促進するため平成 28 年に「淡路島ため池保全サポートセンター」を、平成 30 年に「兵庫ため池保全サポートセンター」を開設し、ため池の管理・活用に係る先進的な制度・体制の構築、ため池を有効活用した流域治水への先駆的な取組、および産官学・地域連携による地域特性に応じた多様かつ総合的なため池の保全・活用を推進。

〇これらの取組は、農業農村工学に関する事業の新しい分野の発展に寄与すると認められる業績。

今回の受賞を機に、これまで培ってきたため池点検・調査、農業水利施設や集落排水施設の施設管理、ほ場整備の調査設計等の豊富な経験と実績を最大限に活かし、会員の皆さまの業務推進に一層貢献してまいります。

＜問い合わせ先＞兵庫県土地改良事業団体連合会　高林
電話：078-341-0625

【2023 年度（第 72 回）農業農村工学会大会における受賞状況】

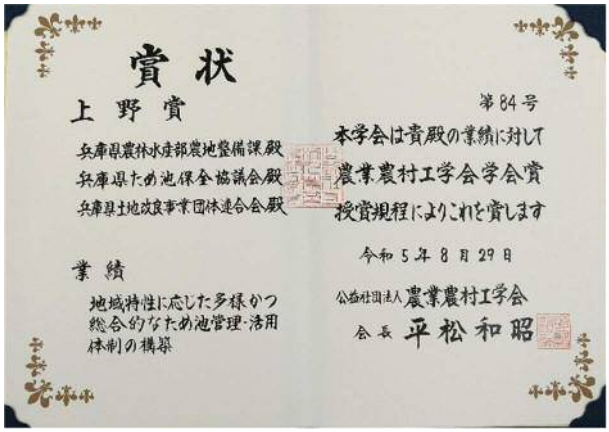
令和５年８月 29 日から 31 日にかけて開催された 2023 年度（第 72 回）農業農村工学会大会（於：愛媛大学）内の授与式典に、兵庫県農林水産部　三輪農地整備課長、兵庫県ため池保全協議会　坊垣副会長、兵庫県土地改良事業団体連合会　栗林ため池保全サポートセンター所長の３名が出席し、受賞しました。

授与式典受賞者記念写真

兵庫県三輪農地整備課長による代表受領

兵庫県三輪農地整備課長による受賞講演

左側２人目から兵庫県土地改良事業団体連合会 栗林兵庫支所長、兵庫県農地整備課 三輪課長、兵庫県ため池保全協議会 坊垣副会長



賞状

上野賞

第84号

兵庫県農林水産部農地整備課殿
兵庫県ため池保全協議会殿
兵庫県土地改良事業団体連合会殿

本学会は貴殿の業績に対して
農業農村工学会学会賞
授賞規程によりこれを賞します

業績

地域特性に応じた多様かつ
総合的なため池管理・活用
体制の構築

令和５年８月29日

公益社団法人 農業農村工学会
会長 平松和昭

授与された賞状